

予算要望した主な内容



県全体の施策への要望（主なもの）

●教育局
 ・埼玉県による、埼玉県内の公立学校校務支援システム（全県下統一のシステム）の開発・導入
 ・不登校・貧困対策の拡充に向けたスクールカウンセラーの配置が出来るよう、配置に必要な費用を支弁する市町村に対する財政支援策の創設

●都市整備部
 ・社会資本整備総合交付金の防災・安全交付金の住宅・建築物安全ストック形成事業の、交付金制度の継続については見通しが不明確であり、埼玉県から国土交通省へ改めて働きかけ事業の継続と対象期間の延長並びに現行制度の取り扱いの簡便化

●保険医療部
 ・保険財政共同安定化事業の拡充に伴い、市民の健康づくりに努力して医療費の抑制に努めている保険者ほど負担が大きくなる側面の解消に向けた拠出超過額の完全補てん

●県土整備部
 ・水辺再生100プランや川のまるごと再生プロジェクトに匹敵する事業の復活

※要望が実現出来ない場合もありますのでご了承ください

志木市が健康増進で医療費を抑制「健康長寿埼玉モデル」に

志木市では、健康長寿埼玉モデルとして「健康寿命のばしマッスルプロジェクト～あなたも一緒に健康貯筋しまっする?!～」として手を上げ、三千万円の補助金を埼玉県から確保し、ライフスタイルに応じたウォーキングや筋力トレーニングに市内全域で取り組んでおります。



地元志木市に関する要望

- (1) 柳瀬川（英橋下流から新河岸川合流まで）の河川水位の上昇を防止するための定期的な河道掘削の実施
- (2) 新河岸川親水公園船着場周辺の和舟航行をスムーズにする為の堆積へドロの実態調査
- (3) 新河岸川と柳瀬川合流地点の河岸、水ぎわの浸食防止のための根固め護岸工事の実施
- (4) 親水公園中央広場のぬかるみ解消に向けた対策工事
- (5) 昭和新道交差点（本町3丁目交差点）時差式制御等により歩行者等の横断時間を抑制し、志木方面に向かう左折者がスムーズに通過出来るよう「歩車分離信号機」の設置
- (6) 一般国道254号和光富士見バイパス事業における、志木市との連携による用地買収の迅速化、並びに下南畑から宿通り間やその他志木市区間の工事早期着手と東京オリンピック開催までの開通に向けた財源の確保
- (7) 県施行街路樹事業である、都市計画道路中央通停車場線（本町通り）の第2工区390mの早期完成と、残りの第3工区310mについて予定地域の街路整備事業の早期着手に向けた財源の確保
- (8) 主要地方道さいたま東村山線（いろは通り）中宗岡3丁目交差点の右折レーン整備と交差点改良の早期完成
- (9) 主要地方道さいたま東村山線（いろは通り）宗岡公民館前の交差点の右折レーン整備と改良事業の早期完成
- (10) 県道ふじみ野朝霞線 志木市役所前交差点周辺市役所西側に設置されている歩道を拡幅し、歩道内の信号待ちたまり空間の確保
- (11) あきはね通り西側の中宗岡2-19-27サンクス中宗岡店前の歩道から上宗岡4丁目交差点までのガードレール整備
- (12) 志木市中宗岡1-12柳下木材脇の歩道狭小部分の歩道拡幅
- (13) 県道川越・新座線 志木大通り 志木市本町1-1556-10付近の歩道拡幅
- (14) 志木市上宗岡3-1寿司一休脇への押しボタン信号の設置
- (15) 志木市上宗岡1-8-41袋橋通りへの押しボタン信号の設置
- (16) 志木市中宗岡2-26-4押しボタン信号の設置
- (17) 志木市本町4-14 大原交差点 点滅式歩行者用信号の設置
- (18) 志木市下宗岡3-13-8 コインランドリー前の横断歩道に押しボタン信号の設置
- (19) 志木市上宗岡4-23-12 あきはね通りへの横断歩道設置



埼玉県主催の拉致問題を考える埼玉県民の集いで特定失踪者の救出を訴える被害者家族 平和安全保障法制が可決されても 拉致被害者救出は出来ない

でも、スイスの現状は知らない人だらけじゃないですか？ マスコミは都合が悪く報道しませんが、永世中立国になるには、徴兵も毎年の軍事訓練もある事も受け入れなければならぬ、今の日本が到底受け入れられるとは思えませんけどね。私もこの法案の議論でやられるべきはどうかと安全が守られるかなのに、レットテル貼りが全面に出てしまい、憲法学者の憲法違反発言ばかりが報道され、安全保障のまともな議論はほとんどなされなかつたのは残念でなりませんでしたよ。

我が国の報道は、相変わらず公平中立をうたっているテレビ局の中に偏った意見しか流さない所があり、お陰でまともな安全保障議論が行われず、成熟した民主主義の国に思える場面もありませんでしたよ。

「またメディアの一方的報道」

憲法学者の憲法違反発言ばかりが報道され、安全保障のまともな議論はほとんどなされなかつたのは残念でなりませんでしたよ。

安倍政権も安保法制であれだけのバッシングを受けながら支持率は微減に留まり、最近では回復もして、一昔前のネットの無い時代と比べ、自分で情報を集められるので、国民もメディアに煽られることなくりました。ただ、私は政権の落とし穴があるとすれば、メディアの嫌う安全保障法の整備や憲法改正ではなく、やはり経済だと思ってるんです。実は消費税8%への増税のあたりでまだ個人消費は冷え込み、景気はあまり良くなっておりません。

さて、政治全体の建設的政策論と言え、全国的な地方議会でも話題となった、平和安全保障法制の驚くべき議論の中味の低調ぶりです。反対の人達が言っている「戦争法案」「徴兵制になる」というのが本当であれば、それは嫌でしょうね。しかし、戦争や有事に備えるのは世界中当たり前の話です。集団的自衛権は国連加盟すれば義務も負う訳で、ほとんどの国で採用して、その代わり近代的な安全保障法制の整備や憲法改正は、経済だと思ってるんです。実は消費税8%への増税のあたりでまだ個人消費は冷え込み、景気はあまり良くなっておりません。

でも、スイスの現状は知らない人だらけじゃないですか？ マスコミは都合が悪く報道しませんが、永世中立国になるには、徴兵も毎年の軍事訓練もある事も受け入れなければならぬ、今の日本が到底受け入れられるとは思えませんけどね。私もこの法案の議論でやられるべきはどうかと安全が守られるかなのに、レットテル貼りが全面に出てしまい、憲法学者の憲法違反発言ばかりが報道され、安全保障のまともな議論はほとんどなされなかつたのは残念でなりませんでしたよ。

と、思っておりますよ。結果から見るとメディアのトンチンカンな煽りもあって、あれだけ大騒ぎして成立した平和安全保障法制。国民の言うように「国の存立を全うし、国民を守るための切れ目のない安全保障法制」だったかと言え、正直疑問です。尖閣諸島に外国人の民兵らしき集団が上陸してしまつたなど、有事（戦争）とまでは言えないが、警察権だけでは対応できない恐れのあるグレーゾーン事態に対する切れ目のない法整備など、例えば「領海警備法」は整備されませんでした。今回の法律が整備されても北朝鮮に拉致される事はあるかもしれません。またまだ切れ目がある、今後、国政野党の方にも、安易にマスコミを受け狙わずに、まだ国の平和と安全を守るため、建設的な議論をしていただきたいと思います。

建設的な安全保障議論はされたのか

日本経済は大丈夫なのか？

安倍政権も安保法制であれだけのバッシングを受けながら支持率は微減に留まり、最近では回復もして、一昔前のネットの無い時代と比べ、自分で情報を集められるので、国民もメディアに煽られることなくりました。ただ、私は政権の落とし穴があるとすれば、メディアの嫌う安全保障法の整備や憲法改正ではなく、やはり経済だと思ってるんです。実は消費税8%への増税のあたりでまだ個人消費は冷え込み、景気はあまり良くなっておりません。

